

# もも管理特報 NO.3

平成 29 年 4 月 20 日  
みな穂もも振興会  
みな穂農業協同組合  
新川農林振興センター

## ○ 4 月下旬～5 月 ももの作業チェック表

作業内容	作業のポイント	実施適期	実施予定日 (自己記入)	実施日 (自己記入)
予備摘果	<ul style="list-style-type: none"><li>主枝・亜主枝先端や伸ばしたい枝は全て摘果する</li><li>最終着果量の2～3倍の量の果実を残す。</li><li>田植え作業と競合するので、作業時期・作業人数の確保に留意する。</li></ul>	◆「あかつき」 5/4～14頃(満開 20～30日後)		
春型枝病斑の切除	<ul style="list-style-type: none"><li>落花期以降に症状が発見しやすくなる</li><li>症状のある部分の枝を切除し、園地外で処分する</li><li>予備摘果時期以外でも、発見次第必ず切除する</li></ul>	落花期以降～予備摘果時期		
防除の実施	<ul style="list-style-type: none"><li>散布ムラが生じないように丁寧に散布する</li><li>散布間隔が10日以上あかないように注意する。散布予定日が降雨の予報である場合は、前倒して実施する(雨前に散布)。</li></ul>	2. 病害虫防除の(2)参照		
仕上げ摘果	<ul style="list-style-type: none"><li>最終着果量の1.1～1.2倍の量の果実を残す</li><li>大豆の播種作業等と競合しやすいので、作業時期・作業人数の確保に留意する。</li><li>必ず栽培担当者が着果量を確認する。</li></ul>	◆「あかつき」 5/24～6/3頃(満開40日後～硬核期前)		

## 1 生育状況

本年の開花時期は右表の通りです。

満開は「あかつき」で前年より6日遅く、平年より2日早くなり、「川中島白桃」は前年より4日遅く、平年より2日早くなりました。

品種	年次	開花始期	満開
あかつき	年	4/11	4/14
	前年	4/5	4/8
川中島白桃	本年	4/15	4/17
	前年	4/10	4/13

## 2 病害虫防除

開花期～5月下旬までは、せん孔細菌病の重要防除時期です。耕種的防除の徹底と適期の薬剤防除を心がけましょう。

### (1) 耕種的防除(春型枝病斑枝の除去)

- 芽の枯れ込み、葉芽の奇形・不発芽、枝が黒～褐色に変色等の春型枝病斑がある枝を切除し、園地外で処分する。
- 作業は5月下旬頃まで複数回実施し、病斑枝の除去を徹底する。

### (2) 化学的防除(薬剤散布)

- 抗生物質殺菌剤(マイコシールド、バリダシン液剤5等)は残効期間が短いことから、散布間隔が10日以内となるようにするとともに、雨前散布を心がける。



### 【結実樹】

回数	散布時期	対象病害虫	薬剤名と希釈倍率		水100ℓ 当たり 薬剤量	散布量 ℓ/10a	防除実施日 (自己記入)
4	4/28～30頃	せん孔細菌病	スターナ水和剤 (展着剤 マリノ-)	1,000倍 20,000倍	100g 5cc	350	
5	5/8～10頃	黒星病 せん孔細菌病 灰星病	デランフロアブル バリダシン液剤5 (展着剤 マリノ-)	600倍 500倍 20,000倍	166cc 200cc 5cc	350	
6	5/18～20頃	せん孔細菌病 モモハモグリガ アブラムシ類	マイコシールド アドマイヤー水和剤 (展着剤 マリノ-)	2,000倍 2,000倍 20,000倍	50g 50g 5cc	400	
7	5/28～30頃	黒星病 せん孔細菌病 モモハモグリガ シンクイムシ類	デランフロアブル サイアノックス水和剤 (展着剤 マリノ-)	600倍 1,000倍 20,000倍	166cc 100g 5cc	400	

### 【未結実樹】

回数	散布時期	対象病害虫	薬剤名と希釈倍率		水100ℓ 当たり 薬剤量	散布量 ℓ/10a	防除実施日 (自己記入)
4	5/8～10頃	黒星病 せん孔細菌病	デランフロアブル	600倍	166cc	100	
5	5/22～24頃	黒星病 せん孔細菌病 モモハモグリガ アブラムシ類	トレノックスフロアブル アドマイヤー水和剤 (展着剤 マリノ-)	500倍 2,000倍 20,000倍	200cc 50g 5cc	100 ～ 200	

- 農薬散布にあたっては、周辺の他の作物に薬剤が飛散しないように十分注意してください！
- 園の近くに民家がある場合等は、散布日時を連絡するなどの配慮にも努める。

## 3 予備摘果

### (1) 実施時期

- ・ 満開後 20～30 日（「あかつき」では5月4～14日頃）に実施する。
- ・ 収穫期の早い品種や樹から作業を開始する。

#### 【富山型もも栽培体系（強摘蕾）実施園地について】

十分に摘蕾できていない園地が多いことから、見直しを兼ねて必ず予備摘果作業を実施する。

### (2) 着果量の目安

- ・ 下表を参考に、最終着果量の2～3倍程度の量を残す。

結果枝の種類	結果枝の長さ	予備摘果後 (1本当たりの果数)	仕上げ摘果後
短果枝	5～10cm	1果	3～4本に1果
中果枝	10～30cm	2～3果	1～2本に1果
長果枝	30cm以上	4～5果	1本に2～3果